

令和3年度第2回紀南地域高等学校活性化推進協議会 事項書

令和3年9月22日（水）
19：00～21：00 オンライン

1 あいさつ

2 報告事項

- (1) 令和3年度第1回紀南地域高等学校活性化推進協議会の概要と
令和2年度の協議での主な意見について 【資料1～2】

- (2) その他

3 協議事項

- (1) 紀南地域の県立高等学校のあり方について 【資料3・参考資料】

- (2) その他

4 連絡事項

第2回協議会において協議していただきたい論点

I (第1回協議会から引き続き協議)

紀南地域の子どもたちの学びについて

【論点】

これからの紀南地域において、子どもたちの学びの選択肢を保障し、学習環境をより良くして、「次期活性化計画における基本的な考え方」を実現していくためには、

- ・どのような課題があると考えられるか。
- ・今後の紀南地域の高校でどのような学び（学習内容や学科・コース等）が必要と考えられるか。

紀南地域の県立高等学校のあり方について

【論点】

令和7年度には紀南地域全体で5学級規模となる見込みであることを見すえ、紀南高校の活性化取組の総括的な検証をふまえながら、紀南地域全体を考えた高等学校の規模と配置等についてどのように考えるか、ご意見を伺いたい。

II

【論点】

当協議会でのこれまでの協議や紀南高校活性化協議会における活性化取組の総括的な検証をふまえながら、紀南地域全体を考えると、紀南高校は今後どうあるべきか。